

3 指定期間 令和5年4月1日から令和15年3月31日まで（10年）

4 選考の理由

- (1) 地元町会自治会や地域住民との連携として、ボランティア活動をはじめ、地域行事に子供達が参画し盆踊りや商店街のよさこい祭りの振り付けを地域の方々から習い、保育園行事や地域の行事で披露するなどといった具体的な提案があり、住宅街の中にある施設として、地域と協力し合った施設運営が期待できる。
- (2) 職員の定着が難しい現実部分もよくわかっており、保育士の待遇面だけに限らず、現場の職員への配慮が発言から感じられ安定した職員体制が期待できる。
- (3) 児童施設の運営実績も豊富で、港区での保育室運営実績から、安定的な施設運営が期待できる。また事業提案も実績に基づいた提案であり、提案内容に実現性がある。
- (4) 施設園長候補者はトラブルやアクシデントの中でも、冷静に対処できる人物で、施設運営にも期待できる。
- (5) 大規模園であるからこそ本部のサポート体制は非常に重要であり、職員が安心して保育に取り組めるように法人本部のサポート、バックアップ体制も構築されている。

(3) 選考経過

各委員が第一次審査通過2事業者の管理運営計画書及びプレゼンテーションの内容の評価について意見交換を行いました。

事業者の名称	委員の意見
株式会社アソシエ・インターナショナル	<ul style="list-style-type: none">・ 独自のサービスとして家庭への支援や遊びの中でのアクティビティを充実させている。アクティビティでは、保育士自ら資格を取得し園児に指導しており実現性もあって評価できる。・ 職員に負担がかからないように手厚い人材配置を提案しており、安定的な施設運営が期待できる。・ 具体的な事業提案があり、かつ大規模保育園運営実績もあるので、事業者としてしっかりとした施設運営のノウハウを持っている。・ 施設長候補者はトラブルやアクシデントの中でも、冷静に対処できる人物であり、法人本部のサポート体制も構築されている。
C事業者	<ul style="list-style-type: none">・ 地域特性について、企画の提案が海外交流プログラム等地域とは関連がないことだったので港区への理解をもう少し

	(公認会計士挨拶)
公認会計士	<p>2 財務状況等分析結果について</p> <p>【財務状況（総合評価）】 A事業者「可」 B事業者「可」 C事業者「可」</p> <p>【資金計画（総合評価）】 A事業者「A」 B事業者「B」 C事業者「A」</p> <p>以上を報告。</p>
委員長	財務状況等の分析結果について何か質問はありますか。
全委員	なし
	<p>3 議題審議</p> <p>議題1 第一次審査通過事業者の決定について</p>
事務局	事務局が、第一次審査通過事業者の決定までの流れについて説明
委員長	まず採点結果について評価したポイント等を各委員の皆様からご講評いただきたいと思えます。
B委員	<p>A事業者は園長や主任の経験が少ないこと、港区での保育園運営実績が少ないことが気になり、申請書と応募条件が相違しているのではないかと思い低評価としました。</p> <p>B事業者は、港区における大規模保育室の運営経験から、地域の特性と課題をきちんと理解できていると感じました。</p> <p>しかし副園長候補2名が主任としての経験が無いことが気になりました。</p> <p>C事業者は、小学校への円滑な接続が弱く、もう少し港区を勉強していただきたいなと思いました。</p> <p>小学校への円滑な接続は保育園における「幼児教育」としては重要で、単なる交流活動では不十分であると感じます。</p>
C委員	<p>A事業者は、全体的に書き方が足りないと感じました。また具体性もありませんでした。例えば保育理念について、方針は書いてありますが事業計画には明記されていなかったり、特別保育に対する取組については考え方が示されておらず分かりにくいところがあります。</p> <p>B事業者は、すべての項目で積極性、具体性のある提案をしているという印象です。標準的なことはきちんと記載されており特に課題となるところもないと感じました。</p> <p>C事業者は、保育体制や全体的な提案内容がBより弱く、具体的な事業計画を明記していただきたいです。</p> <p>食事の提供や特別保育に対する取組や考え方は分かりやすく考え方が示されていました。</p>
D委員	A事業者は、保育児に対する具体的な取組がなく保育内容が見えてきませんでした。一時保育専任職員の配置がないのも気になりました。

E委員	<p>B事業者は、保育児に対する対応も考えられていて全体的な内容も具体的でした。地域住民への配慮もあり良かったと思います。職員の配置が非常に手厚いのは良いことですが少し手厚すぎるのではないかと思います。</p> <p>C事業者は、地域特性に海外交流の記載は提案項目の意図を理解していないと感じました。全体的な具体性や安全対策などは問題なさそうです。事業者として、医療的ケアについてどの程度のことを想定してこの提案に至ったのかを第二次審査で詳しく聞きたいと思っています。</p> <p>今後、保育の充実のために港区と協力していけるパートナーかを考えて評価いたしました。</p> <p>A事業者は、全体的に具体性が足りません。例えば、保育施設の有する資源を地域に開放する効用を提案していただきたい事項に対し、施設管理に関する提案内容となっており、質問の趣旨から離れています。また、再委託に経理事務は必要なか気になるのと受託経費の見積額が低く適切な運営ができるのか不安が残りました。</p> <p>B事業者は、3事業者の中で1番資料の完成度が高く地域との関わりに対しても白金高輪地区をよく理解しているなど感じました。指定管理の経験がなく、経費が高いのが気になりましたが、昨今の社会状況をみるに、人件費については高く見積もらないと人が集まらない現状もあるのかなと感じています。</p> <p>C事業者について、保育目標、全体計画、個別計画及び指導計画の理念、考え方の提案内容は提案項目の意図をあまり理解できておらず、資金収支計画書や受託経費見積書と記載内容が酷似していますが資料を間違えてないでしょうか。私立認可保育園の経験は多いですが、こちらも指定管理の経験はありません。C事業者は全体的に地域特性のリサーチが不足しているなど感じました。</p>
A委員	<p>A事業者はどの項目についても、極めて普通の説明しかされておらず、内容の具体性に欠けています。また、人件費がごく少なく副園長の経歴が浅いところが気になりました。</p> <p>B事業者はすべての項目において優れた企画をしているなど感じました。さらに港区という地域性を的確に把握している企画書でした。</p> <p>C事業者はA事業者やB事業者と比べて地域との関わりが弱く、港区という地域性を十分に考慮していませんでした。</p>
委員長	<p>ご講評ありがとうございます。</p> <p>委員の皆様で採点を変更される方はいらっしゃいますでしょうか。</p>
全委員	なし
委員長	<p>それでは、財務状況分析結果、資金計画分析結果の報告、そして各委員による講評、意見交換を踏まえた採点結果の変更はありませんでしたので、各事業者の審査得点は第一次審査得点集計表の記載の通り第一次審査の点数を確定してよろしいでしょうか。</p>
全委員	異議なし

委員長	<p>それでは、第一次審査得点集計表を確定いたします。</p> <p>次に第一次審査の通過者を決定したいと思います。</p> <p>確定した集計表を踏まえて、第2次審査を実施する事業者数について、委員のご意見をいただきたいと思っています。</p>
B委員	2社が妥当だと思います。
E委員	<p>点数だけ見るとかなり点数差が開いています。プレゼンテーションによって逆転の可能性があるかどうかですが、A事業者が提案資料より良い提案があったとしても今後1位に上がってくるのは厳しいと思います。</p> <p>よって2社でもいいのではないかなと思います。</p>
D委員	<p>これだけ点差が開いてしまうとここから大幅に変わることもないかと思しますので2社でよいと思います。</p>
C委員	わたしも同意見です。
委員長	<p>それでは、委員の皆様のご意見の通り、B事業者、C事業者を第一次審査通過者として第二次審査の対象としてよろしいでしょうか。</p>
全委員	異議なし
委員長	<p>それではB事業者、C事業者を第一次書類審査の通過者と決定させていただきます。</p>
事務局	<p>議題2 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）について 第二次審査のプレゼンテーション・ヒアリング実施方法について説明</p>
委員長	<p>それでは、「第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）について」審議をいたします。</p> <p>資料5の選考基準についてご意見はございますか。</p>
C委員	<p>審査項目3に提案書の内容と整合するプレゼンテーションであるかと書かれていますが、審査項目4総合評価の2行目には企画書とあります。提案書と企画書が同一のものであるならば文言を統一するべきだと思います。</p> <p>あと、評価・採点基準ですが1～5の評価点数を第一次審査の時と同じ文言に合わせたほうがよいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>提案書に統一いたします。</p> <p>採点評価と採点基準ですが第一次審査の時の文言に統一いたします。</p>
委員長	<p>次に、資料6「第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）の方法について」審議をいたします。</p> <p>まず「プレゼンテーションの時間」について、準備5分、プレゼンテーション15分、ヒアリング15分、採点5分についてご意見をお願いします。</p>

2 選考委員会の構成

委員長	●●●●●●●●	聖徳大学 短期大学部 保育科教授
副委員長	●●●●●●●●	港区高輪地区総合支所長
委員	●●●●●●●●	聖徳大学 教育学部 児童学科教授
//	●●●●●●●●	実践女子大学 生活科学部生活文化学科教授
//	●●●●●●●●	港区子ども家庭支援部保育課長